

支援プログラム

事業所名

伊達市すまいる園

作成日 令和7年1月22日

法人(事業所)理念		障害児とその保護者の意思と人格を尊重し、個々のニーズに応じた適切な支援を提供します。地域との連携を大切にし、子どもたちが日常生活や集団生活に適応できるよう、心身両面で支援することを目指します。	
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・空間と時間を構造化し、スケジュールを視覚化することで、子どもたちが見通しをもって安心して行動できる環境を整えています。 ・一人での取り組みを通じて「できた」という達成感を味わい、経験を積み重ねることで自己肯定感を高めます。 ・将来のライフステージを見据え、就労や自立した生活が送れるよう、必要なスキルの習得を支援します。 ・自然の中での運動や活動を楽しみながら、運動機能の向上と意欲の育成を図ります。 	
営業時間		平日 8時30分から17時30分まで 学校休業日 8時30分から17時30分まで	送迎実施の有無 送迎あり
支援内容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康チェック表や家庭からの申し送り、来所時や送迎時の子どもたちの様子を把握し、職員間で共有します。 ・登降園時の靴の準備や着脱、荷物の整理・提出物の管理など、個々の特性に応じて支援し、習慣化を促します。 ・睡眠、食事、排泄といった基本的な生活リズムを身につける支援を行います。 ・子どもたちが自分で考え、選択できる力を養います。 ・1日の流れやイベントの説明は視覚支援を活用し、不安なく過ごせるように配慮します。 ・生活上の課題を本人や家族から伺い、個別支援として取り組みます。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・マラソン、トランポリン、バランスボール、平均台、ストレッチ体操、リズム運動などを通じて、身体機能やバランス感覚の向上を図ります。 ・自立課題や手芸・工作などを通じて、指先の動きやコントロール力を向上させます。 ・日常生活で必要な動作(姿勢保持や運動機能)の観察を行い、必要に応じて個別支援を実施します。 ・感覚過敏や鈍麻など、利用者の特性に応じた対応を行います。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・所属票を提示し、日付や曜日、利用児の名前等を意識し、他者との認識力を高めます。 ・小集団での活動を通じて、約束を守る大切さや思いやりの気持ちを学びます。 ・色や数字、物の概念習得に向け、特性や能力に応じた課題を提供します。 ・利用者の認知の偏りを把握し、適切な支援を行います。 ・行事や制作活動を通じて、季節の変化への興味や関心を育みます。 	
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・絵カードやヘルプカードを活用し、言語以外のコミュニケーション手段を支援します。 ・読み書きの向上に向け、利用者の特性に応じた課題を設定します。 ・自己紹介や気持ちを発表する機会を作り、表現力を育てます。 ・集団活動を通じて、他者との関わりを深め、支援者が仲介して援助を行います。 ・小集団でのゲームを通じて仲間意識を育て、楽しさを味わいます。 ・遊んでみたい玩具や、活動に必要な物を伝えやすくするため、リクエストボックスを使用します。 	
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の気持ちに寄り添い、信頼関係を築きます。 ・集団活動を通じてルールや順番を守る習慣を育て、協調性を支援します。 ・他者との適切な距離感やコミュニケーション方法を伝え、良好な関係形成を支援します。 ・社会体験学習やイベント、交通機関の利用、他事業所との交流を通じて地域とのつながりを育みます。 	
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・日々の連絡帳や送迎時の会話を通じて、随時情報を共有します。 ・面談や参観の場を設け、兄弟関係や家庭での困りごとへの相談支援を行います。 ・子どもの発達課題を共有し、家族と連携して支援を進めます。 ・関係機関と連携し、支援体制を構築します。 ・家族の就労やレスパイトを考慮し、時間調整を行います。 	
移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・移行期を見据えた子どもの評価を行い、保護者と情報を共有します。 ・学校や医療機関、福祉事業所などとの連携を図ります。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントへの参加を通じて地域交流の機会を提供します。 ・地域の公共施設を利用し、地域資源を活用します。 ・学校や福祉サービスとの連絡や会議を行い、情報共有を行います。 	
職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の事業所会議を実施します。 ・法人全体の合同会議や研修を実施します。 ・感染症、虐待、災害時対応に関する研修を実施します。 ・外部研修および内部研修に参加し、スキル向上を図ります。 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・クッキング活動 ・芋ほり(芋植え) ・社会体験学習(買い物、公共機関の利用、施設見学、パン作り、ボウリング) ・夏祭り・ハロウィン ・お当番活動 ・花植え・野菜苗植え、収穫 ・クリスマス会 ・買い物学習 ・子ども食堂 ・ウォークラリー ・豆まき ・合同レクリエーション ・合同運動会 	